



**STANDARD
TOKYO**

2025年3月18日

各 位

会社名 株式会社セブテーニ・ホールディングス
代表者名 代表取締役 グループ社長執行役員 神 埜 雄 一
(東証スタンダード コード番号 4 2 9 3)

株主還元方針の変更及び期末配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、下記の通り株主還元方針の変更について、本日取締役会決議を行いましたので、お知らせいたします。

また、今回の方針変更に伴い、これまで未定としておりました2025年12月期（以下「当期」という）の期末配当予想につきましても下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 株主還元方針の変更について

(1) 変更理由

当社は、株主の皆さまをはじめとするすべてのステークホルダーへの責務を果たすことを重要視し、ステークホルダーの皆さまとの対話を通じて、持続的な成長へ向けた資本戦略を推進しております。

2024年12月期においては、中長期的な企業価値向上を目指し、戦略的成長投資を進めるための準備期間と位置付け、これまでの方針を継続しつつ、適正なキャッシュポジションを維持しながら成長戦略へのリソース配分を最適化いたしました。その一環としてキャピタル・アロケーション方針においては株主還元への比重を高めるべく、子会社株式売却関連益による親会社の所有者に帰属する当期利益への貢献分も含め配当方針における配当性向を100%へ大幅に引き上げました。

当期以降の配当方針については、これまでの方針を踏襲しつつ、親会社の所有者に帰属する当期利益に対する配当性向50%以上とし、2023年12月期と比較して2倍以上の水準を実現してまいります。

また、成長戦略についても、マーケティング・コミュニケーション事業、ダイレクトビジネス事業、データ・ソリューション事業の3事業のさらなる強化を目的とした事業内投資、また社会全体のデジタル化が進み、企業活動においてデジタルマーケティングの重要性が高まるこの事業環境を踏まえ、当社の強みをさらに発展させるべく、外部ケイパビリティ獲得のための成長投資を継続して検討・実行してまいります。

この方針のもと、株主還元の安定性と成長投資のバランスを適切に維持しながら、投資家層、株主基盤の拡大と株主価値・企業価値の向上を目指してまいります。

これらを踏まえ、当期以降における株主還元方針として、配当方針における「連結配当性向50%以上」から以下の内容へ変更いたします。

- ・1株当たり年間配当金の下限を18円とする。
- ・加えて、1株当たり親会社の所有者に帰属する当期利益の50%が下限設定の18円を超えた場合、1株当たり親会社の所有者に帰属する当期利益×50%を下限とした配当金を支払う。

(2) 変更内容

変更前	変更後
<p>剰余金の配当につきましては、各事業年度の連結業績、財務体質の強化、今後のグループ事業戦略等を考慮して、2024年12月期については親会社の所有者に帰属する当期利益に対する配当性向100%、2025年12月期以降は配当性向50%を下限とし、当社の分配可能額の範囲内で利益還元を実施してまいりたいと考えております。</p> <p>また、自己株式の取得については、市場環境や事業への投資機会、資本効率、株価水準等を総合的に勘案の上、継続的に検討を行い、機動的に実施してまいりたいと考えております。</p> <p>内部留保金につきましては、成長性・収益性の高い事業分野への投資とともに、既存事業の効率化・活性化のための投資及び人材育成のための教育投資として活用してまいります。</p>	<p><u>当社は各事業年度の連結業績、財務体質の強化、今後のグループ事業戦略等を考慮しつつ、高成長実現のための事業基盤の強化や成長投資を適正かつ積極的に推進しながら、株主還元についても業績の拡大に応じた適切な利益配分を基本に、継続的に充実を図ることで、持続的な企業価値向上の実現を目指してまいりたいと考えております。</u></p> <p>剰余金の配当につきましては、<u>1株当たり年間配当金の下限を18円といたします。1株当たり親会社の所有者に帰属する当期利益の50%が下限設定の18円を超えた場合には、1株当たり親会社の所有者に帰属する当期利益×50%を下限とした配当金を支払うことで、配当の継続性・安定性にも配慮し、</u>当社の分配可能額の範囲内で利益還元を実施してまいりたいと考えております。</p> <p>また、自己株式の取得については、市場環境や事業への投資機会、資本効率、株価水準等を総合的に勘案の上、継続的に検討を行い、機動的に実施してまいりたいと考えております。</p> <p>内部留保金につきましては、成長性・収益性の高い事業分野への投資とともに、既存事業の効率化・活性化のための投資及び人材育成のための教育投資として活用してまいります。</p>

(3) 配当方針変更の時期

2025年12月期（当期）の期末配当より適用いたします。

2. 2025年12月期期末配当予想について

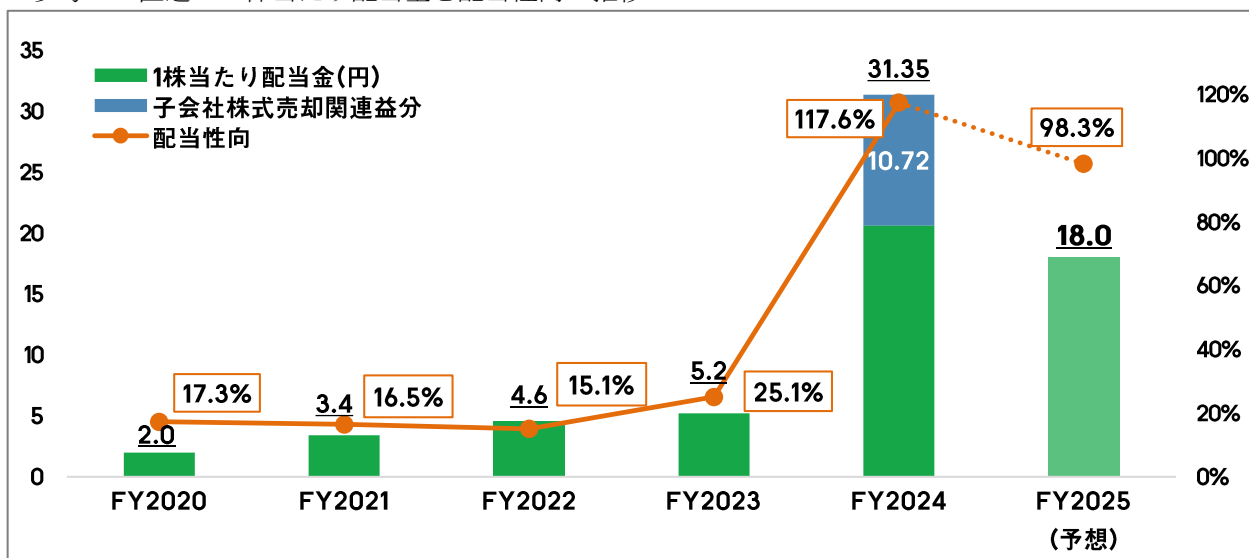
(1) 修正内容

	年間配当金（円）				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
前回発表予想	—	—	—	—	—
今回発表予想				18.00	18.00
当期実績					
前期実績 (2024年12月期)	—	—	—	31.35	31.35

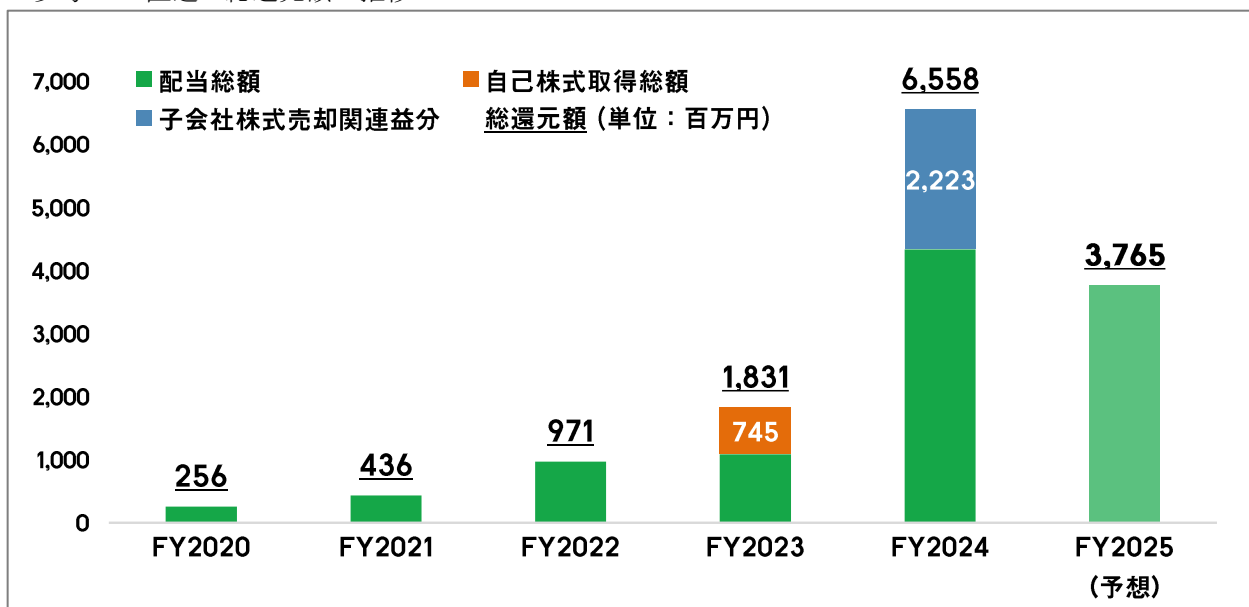
(2) 修正理由

上記の配当方針の変更に伴い、2025年12月期の期末配当予想につきましては、これまで未定としておりましたところ、期末配当を1株当たり18.00円に修正いたします。

<参考> 直近の1株当たり配当金と配当性向の推移



<参考> 直近の総還元額の推移



(ご注意)

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績は、様々な要因により上記予想数値と異なる場合があります。

以上

■本件に関するお問合せ先

CEOオフィス IR部 E-mail: ir@septeni-holdings.co.jp